

令和三年度

in 奈良

近畿「子どもの水辺」交流会

開催結果報告

近畿2府3県から、水辺で活動している小・中学生9団体が参加して、
去年は開催できなかった交流会を、今年はオンラインで開催しました！

2022年1月22日(土) 10:30~13:00 中継センター:奈良公園バスターミナルレクチャーホール Yahanaishi

近畿「子どもの水辺」交流会は、子どもたちに身近な水辺活動を広く発信していただくもので、上下流・府県間を超えて「水辺」に関わる近畿の皆さんの交流を深め、地域ぐるみの水辺活動の継続・広がりを共につくり、水辺を守り育てることを目指しています。



河川 公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。

主催/近畿「子どもの水辺」・奈良

共催/近畿「子どもの水辺」交流協議会(近畿府県の水辺活動
団体等、近畿地方整備局、近畿各府県等、河川財団、近畿
建設協会)※事務局:近畿「子どもの水辺」・奈良

活動発表交流会 (オンライン)

初めてのオンライン♪

子どもも大人もドッキドキ!! ♡



司会：田中実知世



開催府県挨拶
奈良県 芳川一宏

近畿「子どもの水辺」交流会in奈良
プログラム

第1部 開会式
第2部 活動発表交流会
第3部 ディスカッション
第4部 各府県の水辺情報コーナー
第5部 閉会式

(13:00終了予定)



進行：北野大輔

蒲生野考現倶楽部わくわくチャレンジ隊 (滋賀県)

琵琶湖の東、綿貫山を源流とする日野川と支流の佐倉川を、源流、中流、上流と分けて調査、そこに暮らす生きものを調べました。魚、昆虫、野鳥に出会い、落ち葉や木の実などを拾いました。冬の雪と春の雪解け水で、琵琶湖の深呼吸ができて良いと思います。



日野川のいろいろな場所を探検！

野洲川探検隊 (山内エコクラブ) (滋賀県)

5つの小学校 2つの中学校の 20人の仲間と活動しています。地元の方から昔の川とくらしの話を聞き、壁新聞も作りました。生きものの気持ちになって、私たちができる5つのことをまとめました。



人間中心ではなく
生きものの気持ちになって川のことを考えたい！

木津川川ガキ団 (京都府)

ヨシノボリ、ナマズ、シジミ、アカハライモリ、シマドジョウなどを観察しました。マイクロプラスチックゴミ問題に気づき、「ちよこっとゴミひろい」も始めました。



生きものが豊かな木津川で、
楽しく安全に遊び学びます。

里山の会 大住クラブ (京都府)

絶滅危惧種ゲンゴロウについて調べました。農薬と外来種によりほとんど絶滅しています。よどんだ池にいることが多いです。



生きものを守りながら水辺で安全に遊びたい！

古田隼弥 (京都府)

2016年4月から、桂川の魚類を調べています。タモ網を使い、約80回の調査、37種類の魚を観察しました。桂川には外来種が少ないです。



オオサンショウウオはいろいろ見たけれど、捕食してはなかった。



いつまでもたくさんの魚が住むきれいな桂川に！

玉一アクアリウム (兵庫県)

神戸市絶滅危惧種だった、ヒラテテナガエビが増えました。外来種駆除の成果が温暖化の影響か、はっきりはわかりませんが、嬉しいです。以前は、私たちが明石川を守っていると思っていたけれど、コロナが始まってから、私たちが明石川に守られていることに気づきました。



これからも明石川とともに生きていきたいです！

れいんぼう☆キッズ (兵庫県)

地域の福田川の調査と小学校でのピオトープ作りの活動から、新たに里山小川フィールドへ調査活動の場を広げ、野外調理、虫取り、山菜採り、芋掘りなどに挑戦しました。たくさんの皆さんのサポートに感謝!!!

垂水の里山「小川フィールド」



コンクリートで子どもだけでは入れない危険な川にも生きものはいっぱいいることがわかりました。いろんな人と協力して、安全に遊べる川にしていきたいです。

生きものがたくさんいること、楽しい活動、自然、危険なことなど、周りに伝えていくことが大事!

川とあそぼう♪大和川クラブ (大阪府)



ゴミ拾いでは、ビニール袋と空き缶が特に多いです。きれいになった大和川で、もっとたくさんの生き物と会えるといいな。

大和川大好きな仲間がもっとふえればいいな!



質問 & 感想タイム

Q 飼育しているナマズは何を食べますか?

A 川でエビをとってきて、あげています。

Q ヤゴとゲンゴロウの幼虫と一緒に食べられなかったですか?

A 大丈夫、食べられませんでした。

Q カートンドッグって何ですか?

A 牛乳パックで作るホットドッグです。

Q どうしてアプのことが好きなんですか?

A 水辺でアプに襲われたことがあったからです。

Q 生きものをヤケドさせないってどうするんですか?

A 記録を取ったら、魚をすぐに川へ帰してあげることです。

川の発表だけど山とのつながりがわかって楽しかったです。

みんなで食べることもして楽しそうでした。

発表してた川に行ってみたくなりました!

奈良市立平城小学校 (奈良県)



沖縄県金岳小、鹿児島県屋久島安房小の子どもたちと一緒にゴミ問題の解決にチャレンジしました。

秋篠川の学習から、地域課題の解決、他府県の小学校との共同チャレンジ



2022年 ディスカッションのまとめ

10年後の水辺のために今できること

生き物を大切に
行おう。

周りの人に
知ってもらおう。

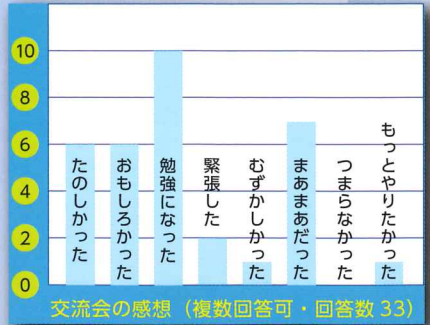


近畿「子どもの水辺」交流会in奈良 2022年1月22日



活動発表交流会を終えて みんなの声 (アンケートより)

- 川にゴミを捨てない
- いろいろな活動が見られた
- いろいろな地域の川と比べられた
- 山の活動もしていることができた
- 食べることもして楽しそうだった
- 生き物の生態について知ることができた
- とてもすごい活動をしている
- 桂川に魅力的な生き物がいるのを知れた
- 他県の活動が聞けた
- アプについての情報が面白かった
- お魚の種類をたくさん知れた
- 川好きな人を増やして世界中で川を守ろう
- たくさん川で遊んで川を守っていこう
- 生きものがもっと増えるようにがんばろう
- 魚や虫が住めるようにする
- 個人で活動している人がいてびっくりした
- 他のグループの人が褒めてくれて嬉しかった
- 現地に行きたい!
- 場所が違うと生き物が違うことがわかった
- 思ったより緊張せずに発表できた
- 画面だから資料が見やすい
- 研究をしているお友だちがいてびっくりした
- 直接みんなの発表を見られたらよかった
- 電波の加減で聞き取りにくいところがあった



2年前からガラッと変わった私たちの生活。その中で工夫して続けたそれぞれの活動。

ウェブ上で、互いの表情と声を見ながらする交流からは、水辺の活動を続けている仲間がたくさんいることがわかりました。

活動を続けることの大切さをあらためて知りました。



各府県からの水辺情報コーナー

奈良県
「奈良県の4水系、川の学校」

兵庫県
「兵庫の水辺」

大阪府
「私の水辺 取り組み紹介」

滋賀県
「淡海の川づくりフォーラム」

京都府
「鴨川探検!再発見!」

次回の開催地は、兵庫県!

また来年会おうね!

近畿「子どもの水辺」交流会 in 兵庫

日時 2023年2月上旬 会場 兵庫県立人と自然の博物館 予定

